

令和4年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	家庭科		
教科	家庭科研究	単位数2単位	学年・コース・組 3学年 1・4・5・6・7・8・9・10組(選択)
使用教科書	新 家庭基礎 ～今を学び 未来を描き 暮らしをつくる		
副教材等	トータル・データ 家庭科ガイドブック 資料＋数値式成分表		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
- ②生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け試行を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
- ③充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	青年期と家族 ・これからの人生に向かって ・家族って何だろう？	(第1学期中間考査)	10月	・調理実習 「災害時の調理」 食生活 ・ライフステージに合わせた献立作成	(第2学期中間考査)
5月	生活設計 ・生活設計とは ・人とかかわって生きる		11月	・調理実習 「幼児のおやつ」 「和食の基本」	
6月	住生活 ・私たちが暮らす場所 ・安心安全な暮らし ※実習 「安全な住宅を考える」		12月	消費生活・環境 ・環境について考えよう	第2学期期末考査
7月	衣生活 ・被服製作	第1学期期末考査	1月		
8月			2月		
9月	・つながって暮らす ・これからの住まいを考える		3月		

※高校3年生は第2学期期末考査まで

3. 評価の観点・方法及び年間の評価

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とし

- ① 学習活動への取り組み
- ② 課題や提出物の状況(ノート、プリント、レポート等)
- ③ 定期考査・提出レポートの内容・提出ノートの内容・小テスト

1年間の評価は、第1学期・第2学期・第3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します